



今年度も残り2か月になりました。まだまだ寒い日が続く、世間では新型コロナウイルス感染症も流行っています。感染症予防は、ご家庭でも行っていると思いますが、その中でも特に「正しい換気の方法」について、今一度確認しましょう。引き続き、登校前や登校後のお子さんの健康観察をよろしくお願いいたします。



2月の保健目標:換気をしよう!

換気をしないと、こんなことに!?



空気が汚れ、
嫌な臭いがする



チリやホコリが
アレルギーの原因に



二酸化炭素が増え、
頭痛がする



ウイルスが増え、
感染しやすくなる

《空気の流れを作ることが大切!》



換気を効果的に行うためには...

- ★常時換気に努め、「2か所」を「対角線」で同時に開けることが大切です。
- ★窓を開ける幅の目安は、10cmから20cm程度です。
- ★常時換気が困難な場合は、30分に1回以上、数分間程度窓を全開にしましょう。
- ★窓やドアがない場合には、常時入口を開けておいたり換気扇を用いても良いです。
- ★エアコン使用時も換気は必要です。

厚生労働省が発表した「新型コロナウイルス感染症が疑われる人がいる場合の家庭内での注意事項」では、感染予防対策として日中できるだけ換気を行うことが推奨されています。換気は、感染症予防に効果的と言われています。学校でも、常時換気をするように言葉掛けを行ったり、校内放送を行ったりしています。家族内での感染を防ぐためにも、手洗い、消毒、免疫力を高める生活（食事・睡眠・運動）に加え、自宅での効果的な換気を行きましょう。

《感染症予防の保健指導をしました！》

例年、3学期の始業式に、養護教諭から感染症予防に関する保健指導を行っていました。しかし、今年度は密になることを避けるために、1月19日～1月29日の間に担任から各学級で保健指導を行いました。指導の主な内容は、感染症予防の方法についてです。

☆各学部の保健指導の様子 ☆

(小学部2年生)



学級の児童が「ノンタン」のキャラクターが好きなため、保健指導のパワーポイントの写真を「ノンタン」に変更して指導する工夫を行いました。



〈指導後の様子〉

左の写真は、指導後に児童が描いたものです。

マスクを着用する時には、口や鼻をしっかりと覆う等、正しいマスクの着け方を学び、絵で表現しました。

(中学部2年生)

手洗い、免疫力を高める生活等、感染症予防の基本について今まで学んできたことを踏まえて再確認しました。

また、マスクがない時に咳やくしゃみが出るときには、どのように押さえたらいいか、実践しながらみんな練習しました。



「ばい菌が体に入ったらこわい!」「ていねいに手洗いしたい。」「マスクを着けて人と話す。」

などの意見が出ていました。

〈指導中の様子〉

正しいマスクの着け方を学んだあとに、鏡を見て、自分のマスクの着け方が正しいか確認し、間違っていることに気付くと正しく着け直す姿が見られました。

(高等部2年生)



「感染症予防の方法について」「3密について」の指導を行いました。積極的な意見が飛び交う中、「ソーシャルディスタンス」等専門的な用語も含めて、感染症予防について幅広く指導しました。

「新型コロナには負けたくない!」「元気に見えてもウイルスを持っているかもしれない。」「よく寝て、食べて、運動をしたい!」

などの意見が出ていました。

〈指導中の様子〉

感染症の予防となる「手洗い、規則正しい生活、運動、換気」などは、指導前から積極的に意見が出ており、今までの学習でしっかり知識が身に付いている様子でした。「3密」については、クイズを含めながら、楽しんで学習している姿が見られました。

